

令和元年度高知県学力定着状況調査自校採点及び本採点分析シート（大月町教育委員会）

令和2年2月

【小学校4年：国語】…正答率 80%以上、50%未満(西部教育事務所指標)の問題回答状況分析  
集計結果【大月小：65.7⇒66.9】【全国：66.3】【高知県：67.5】

成 果			
設問番号	設問内容	正答率	要因
1-(1)	金子さんの意見として、適切なものを選ぶ。	92.6	①加力学習の取組により定着が図られている。 ②漢字学習の取組が生かされている。 ③「聞くこと」の学習において、大切な言葉を捉えながら、話し手の意図を捉える指導が行われている。 ④言語活動が明確に位置付けられた指導が行われている。
2-(1)②	漢字を読む。(長年の希望がかなう。)	100	
2-(1)③	漢字を読む。(まるい輪をえがく。)	85.2	
3-(2)	指示語の使い方として適切なものを選ぶ。	96.3	
4-(1)	文章からぬけている言葉があてはまる場所として、適切なところを選ぶ。	81.5	

課 題			
設問番号	設問内容	正答率	要因
1-(2)	田中さんの話し方の工夫として、適切なものを選ぶ。	25.9	【話す・聞く】(選択式) (反応率%)無解答率…0% 自分の考えを理由付けしつつ、相手や目的に応じて、筋道を立てて話すことが不十分。その経験が不足しているものと思われる。
3-(3)	意味を考えながら、漢字を正しく書く。	29.6	【伝国】(短答式) (反応率%)無解答率…7.4% 様々な文章を書く際に、漢字の意味を考えつつ使えていない。繰り返しの学習で適切な活用と漢字の意味理解が不十分と思われる。
6-(1)	【インタビュー】の仕方や【メモ】の取り方の工夫として、適切なものを選ぶ。	48.1	【話す・聞く】(選択式) (反応率%)無解答率…0% 要点が抑えられていない。自ら調べたり、調べたことを整理し、表現する力が不十分と思われる。
7	取材メモをもとに「だれに」「どんな」話を聞いたのか書く。	61.1	【書くこと】(記述式) (反応率%)無解答率…0% 目的は理解していても、何をどのように伝えればよいかという中心意見が持てていないことが考えられる。相手意識が必要である。
7	体育係として、持ちゅう走大会に向けて、クラスみんなによびかける言葉を書く。	63	【書くこと】(記述式) (反応率%)無解答率…0% 自分にとって活動が必要なものとして捉えられていない可能性がある。活動に目的を持たせ、結果まで行き着く活動・経験が十分ではないことも考えられる。

改 善 策
①「書くこと」の指導において、伝えたい中心部分を明確にして、ゴールをイメージさせる。それにより、必要な情報の収集や内容の検討等を踏まえた学習構成を設定すること。また、他の教科と関連させて、書くことに慣れさせることが必要である。 ②複数の資料を読み取り、関連させて考える必要がある。 ③自分の考えを批判的に捉え、自らに問い返し考えさせる場面の設定をする。(他の教科と関連させる) ④日記と作文の活用の更なる工夫をする。(自己表現の活動と自己推敲及び相手意識を盛り込んだ文章構成等につなげる)

令和元年度高知県学力定着状況調査自校採点及び本採点分析シート（大月町教育委員会）

令和2年2月

【小学校4年：算数】…正答率80%以上、50%未満(西部教育事務所指標)の問題回答状況分析  
集計結果【大月小：53.1⇒54.4】【全国：51.9】【高知県：56.7】

成 果			
設問番号	設問内容	正答率	要因
1-(2)	180°より大きい角の大きさを求める式を選ぶ。	88.9	①加力学習の取組により定着が図られている。 ②公式など、必要な情報を活用しての学習が身に付いてきている。 ③演算決定に向けての、問題場面での活動に成果が見られる。 ④振り返りを行うことで、自らの学びに気付いてきている。
2-(2)	正方形と長方形の2つの畑の大きさを比べているかなたさんの説明の中の、正方形と長方形の面積を求めるための式と、求めた面積を書く。	88.9	
9-(1)	スケッチブックのねだんが270円、ノートのねだんが90円の時、スケッチブックのねだんをノートのねだんの口倍としたときの正しい図を選ぶ。	92.6	

課 題			
設問番号	設問内容	正答率	要因
2-(1)	長さが1mのさく20個を縦に2個並べて長方形の畑をつくるときの、横に並べる個数と、畑の面積を書く。	33.3	【量と測定】(短答式) (反応率%)無解答率…3.7% 面積を求める公式の理解が十分でないとする。
2-(3)	うの畑が正方形でないわけを、四角形の角の大きさに着目して書く。	27.8	【量と測定・図形】(記述式) (反応率%)無解答率…0% 図形の特徴を十分に理解できていない。直角など図形に必要な算数用語を活用しての説明や他者との比較などの経験が十分ではないと思われる。
5	200-40×3で答えが求められる問題を選ぶ。	40.7	【数量関係】(選択式) (反応率%)無解答率…29.6% 四則計算の意味理解や方法を、伝え合ったりするなどして深めることができていないとする。
7-(2)	図書館の利用者数が減ると、本の貸出冊数が減るということが間違っているわけを書く。	18.5	【数量関係】(記述式) (反応率%)無解答率…29.6% データの活用についてはこれからの課題にもなる。複数のグラフの作図や読み取りなどの経験が不十分と思われる。読み取り方の理解も定着していないとする。
10	教室のおよその面積として正しいものを選ぶ。	37	【量と測定】(選択式) (反応率%)無解答率…3.7% 自らの生活と算数を結び付けることができていない。
11	方眼紙上で、㊸の直線と垂直な直線がすべて書かれているものを選ぶ。	37	【図形】(選択式) (反応率%)無解答率…3.7% 図形の特徴が理解できていない。よって、比較・検討が十分でないと思われる。
12	半径が等しい2つの円を用いてひし形をかけたときに使ったひし形の特徴を選ぶ。	22.2	【図形】(選択式) (反応率%)無解答率…3.7% 図形の特徴が理解できていない。よって、複数の図形の比較、検討やつながりに気付く活動が不十分であるとする。
13-(1)	9時45分に南駅に着いたとき、おばさんの家に何時何分に着くのかをことばや式を使って書く。	33.3	【量と測定】(選択式) (反応率%)無解答率…18.5% 自らの生活と算数を結び付けることができていない。説明するために必要な書か力や算数用語を活用するなどの力もまだ不十分である。
13-(2)	11時25分に南駅に着いたとき、おばさんの家に12時までに着く方法を選ぶ。	33.3	【量と測定】(選択式) (反応率%)無解答率…3.7% 自らの生活と算数を結び付けることができていない。

## 改善策

①問題場面における数量関係や意味理解を基に、必要な方法を導けるようにする。

・キーワード ・見通し ・場面理解 ・図に表す 等

②複数の資料を読み取り、関連させることで数量関係を見つけたり、見通しが持てたりするようにしていく。

③問いの設定を大切に（めあてとまとめの整合性）することで、切れ目のない思考につなげる。

④子供の経験知を授業に生かす。ゴールを見通せるように学習課題を設定し、子供同士のやり取りと対話を可視化し、終末で自己省察できるような展開を考える必要がある。

⑤他者との意見交流から自分の考えに活かす場面設定を行う。算数・数学的活動を増やす。算数用語の活用も重要視する。

⑥実際の生活場面と算数とのつながりを持たせられる環境整備や情報提供を行う。

令和元年度高知県学力定着状況調査自校採点及び本採点分析シート（大月町教育委員会）

令和2年12月

【小学校5年：国語】…正答率80%以上、50%未満(西部教育事務所指標)の問題回答状況分析  
集計結果【大月小：72.5⇒76.4】【全国：73】【高知県：75.3】

成 果			
設問番号	設問内容	正答率	要因
1-(1)	木村さんの意見として、適切なものを選ぶ	93.3	①家庭学習や加力学習の取組により定着が図られている。 ②文章構成や表現の特徴を捉える指導を説明文教材における学習にて繰り返し行われている。 ③「聞くこと」の学習において、大切な言葉を捉えながら、話し手の意図を捉える指導が行われている。 ④書くこと取組により、定量以上の文章を書く力がついてきている。 ⑤「話す・聞く」、「書く」、「読む」の領域で言語活動が行われている。
1-(2)	山田さんの話し方の工夫として、適切なものを選ぶ。	83.3	
2-(1)-①	漢字を読む。(責任を感じている。)	100	
2-(1)-②	漢字を読む。(額にあせをかく。)	80	
2-(1)-③	漢字を読む。(はしごを支える。)	93.3	
3-(3)	漢字の意味を考えながら、同音異義語を正しく書く。	80	
4-(1)	「ヤツ」の正体として、適切なものを選ぶ。	83.3	
4-(2)	勇次との会話のあとの「ほく」の気持ちとして、適切なものを選ぶ。	90	
6-(1)	【お知らせの案】を書き直す理由として、適切なものを選ぶ。	83.3	
7	2段落構成で書く。	90	
7	2つの案のうち、どちらがよいと思うかを書く。	96.7	
7	よいと思った理由を、選ばなかった案と比べながら書く。	86.7	
7	141字から200字の間で書く。	90	

課 題			
設問番号	設問内容	正答率	要因
2-(2)-①	漢字を書く。(選挙でどうしようする。)	36.7	【伝国】(短答式)(反応率%)無解答率…3.3% 文や文章の中で、逐一配当漢字を書く癖が十分ではない。
3-(1)	修飾語として適切なものを選ぶ。	40	【伝国】(短答式)(反応率%)無解答率…3.3% 修飾語の意味が理解できていないと考える。

↓

改 善 策
①「書くこと」の指導において、伝えたい中心部分を明確にして、ゴールをイメージさせる。それにより、必要な情報の収集や内容の検討等を踏まえた学習構成を設定すること。また、他の教科と関連させて、書くことに慣れさせることが必要である。 ②自分の考えを批判的に捉え、自らに問い返し考えさせる場面の設定をする。(他の教科と関連させる) ③日記と作文の活用の更なる工夫をする。(自己表現の活動と自己推敲及び相手意識を盛り込んだ文章構成等につなげる) ④漢字学習と作文等との関連を持たせる。(家庭学習とも)

【小学校5年：算数】…正答率80%以上、50%未満(西部教育事務所指標)の問題回答状況分析  
集計結果【大月小：61.4⇒59.4】【全国：56.8】【高知県：64.3】

成 果			
設問番号	設問内容	正答率	要因
1-(1)	160kmの道のりを2時間で走ったときの時速を求める式を選ぶ。	83.3	【量と測定】(選択式) ①解決に必要な公式などが定着している。 ②振り返りを行うことで、自らの学びに気付いてきている。
11	かんたさんの学校の5年生の先週欠席した人数の表から、1日に欠席した人数の平均を求めたものを選ぶ。	80	

課 題			
設問番号	設問内容	正答率	要因
2	●が0でない数のとき、計算の答え▲と●の大きさの関係を選び、そのわけを書く。	30	【数と計算】(記述式)(反応率%)無解答率…0% 小数の乗法の仕組みが理解できていないと考える。被乗数と乗数の関係についても理解が十分でないと考える。
8	1mの重さが7.2kgの鉄のパイプ4.5mの重さを求める。	46.7	【数と計算】(短答式)(反応率%)無解答率…0% 小数の乗法の計算の定着が十分でないと考える。
9-(2)	0.4dLで0.5mぬれるペンキ1dLでぬれる面積を求める式を選ぶ。	20	【数と計算】(選択式)(反応率%)無解答率…0% 1あたり量の求め方が理解できていない。または、そのための除法の活用や計算方法で不十分な点があることが考えられる。
15-(2)	ケーキ1個分のパターの金額が、ケーキ1個分のホットケーキミックスの金額の何倍かを選ぶ。	33.3	【量と測定】(選択式)(反応率%)無解答率…0% もとにする量が何になるかを捉えられていない。問題場面の読み取り、抑えが十分でないため、自己解決に活かすことができていないと考えられる。

↓

改 善 策 (4年生ともリンク)
①問題場面における数量関係や意味理解を基に、必要な方法を導けるようにする。 ・キーワード ・見通し ・場面理解 ・図に表す 等 ②複数の資料を読み取り、関連させることで数量関係を見つけたり、見通しが持てたりするようにしていく。 ③問いの設定を大切に(めあてとまとめの整合性)することで、切れ目のない思考につなげる。 ④子供の経験知を授業に生かす。ゴールを見通せるように学習課題を設定し、子供同士のやり取りと対話を可視化し、終末で自己省察できるような展開を考える必要がある。 ⑤他者との意見交流から自分の考えに活かす場面設定を行う。 ⑥実際の生活場面と算数とのつながりを持たせられる環境整備や情報提供を行う。 ⑦小数の弱さが目立つため、再度復習し、意味理解と方法が結びつくように学習を仕組む。

【小学校5年：理科】…正答率80%以上、50%未満(西部教育事務所指標)の問題回答状況分析  
集計結果【大月小：56⇒56.4】【全国：60】【高知県：59.1】

成 果			
設問番号	設問内容	正答率	要因
3-(1)	水を冷やしたときとあたためたときの体積変化のようすを選ぶ。	80	【粒子】(選択式) ①理科用語の活用ができています。 【地球】(選択式) ②結果に対する考えを書くことはできている。 ③単元によって言語活動を位置付けた指導が行われている。
6-(2)	積乱雲の説明として正しいものを選ぶ。	76.7	

課 題			
設問番号	設問内容	正答率	要因
3-(2)	石けん水の膜をつけた試験管を横に向けたり下に向けたりしてにぎったときの膜のようすを選ぶ。	36.7	【粒子】(選択式) (反応率%) 無解答率…0% 実験の結果について、自らの考えを理由とともに仮説を持ち、過程においてなぜそうなったのかについて、まとめる活動が不十分である。
4-(1)	グラフを読み取り、水が全て氷になったときの時間を選ぶ。	43.3	【粒子】(選択式) (反応率%) 無解答率…0% 結果をグラフに表すなどの活動が十分ではない。また、資料の読み取りについても定着していないと考えられる。
4-(3)	氷になったときの体積のようすを選ぶ。	40	【粒子】(選択式) (反応率%) 無解答率…0% 固体・液体・気体の関係性が十分に理解できていないと考えられる。実際の実験結果と予想をつなげてまとめる活動が必要であると思われる。
5-(1)	ポットの中の水を熱したときのようすから、水蒸気の状態として正しいものを選ぶ。	13.3	【粒子】(選択式) (反応率%) 無解答率…0% 状態変化の意味について、実際に起こる様子について他者との意見交流からまとめる活動が不十分であるとする。
6-(4)	夕焼けについての会話に当てはまる言葉の組み合わせを選ぶ。	43.3	【生命】(選択式) (反応率%) 無解答率…0% 天気の移り変わりについての理解が十分でないとする。夕焼けの特徴と天気の移り変わりが結びついていないと考えられるため、生活でも気づく工夫が必要である。
9-(2)	顕微鏡を使う手順のうち、誤った操作を選ぶ。	40	【生命】(選択式) (反応率%) 無解答率…0% 機器の使い方の理解が十分でないとする。実際に活用する必要がある。

↓

改 善 策
①問題場面との出合わせ方を工夫する。(児童の疑問から課題を設定する。) ②複数の資料を読み取り、関連させることで結果の根拠や仮説(予想)との整合性を見つけたり、考察が深められるようにしていく。 ③子供の経験知を授業に生かす。ゴールを見通せるように学習課題を設定し、子供同士のやり取りと対話を可視化し、終末で自己省察できるような展開を考える必要がある。理科の事象について、デジタル教材や資料を数多く使い出合わせる。 ⑤他者との意見交流から自分の考えに活かす場面設定を行う。 ⑥実際の生活場面と理科事象とのつながりを持たせられる環境整備や情報提供を行う。 ⑦理科(科学)にまつわる話や情報に多く触れる機会を設定する。環境整備が必要である。